

3. まとめ

1. 公立、私立別年間学習塾に係る費用

文部科学省「令和5年度子供の学習費調査」、
「学校外活動費」内の「学習塾」の費用を
調べました。

この費用には、学習塾へ通うために支出した
入会金、授業料（月謝）、講習会費、
教材費、通っている学習塾での模擬テスト代、
学習塾への交通費などの費用が含まれています。

学習塾に、行っているか、行っていないか。
年間の支払額の
最大か全体の10%以上を占める支払額の区分と、
平均支出額の順に、記載しています。

<幼稚園：公立>

行っていない：83.1%

行っている：16.9%

支払額最大の区分：1～5万円：5.5%

平均支出額：8.4万円

<幼稚園：私立>

行っていない：79.5%

行っている：20.5%

支払額最大の区分：1～5万円：7.2%

平均支出額：12.3万円

<小学校：公立>

行っていない：64.8%

行っている：35.2%

支払額最大の区分：10～20万円：11.7%
平均支出額：16.0万円

<小学校：私立>

行っていない：27.8%
行っている：72.2%

支払額区分1：40万円以上：22.3%
支払額区分2：10～20万円：15.5%
支払額区分3：20～30万円：10.0%
平均支出額：36.6万円

<中学校：公立>

行っていない：34.1%
行っている：65.9%

支払額区分1：40万円以上：23.3%
支払額区分2：20～30万円：12.9%
支払額区分3：10～20万円：10.1%
支払額区分4：30～40万円：10.0%
平均支出額：34.9万円

<中学校：私立>

行っていない：48.8%
行っている：51.2%

支払額最大の区分：40万円以上：15.7%
平均支出額：32.8万円

<高等学校（全日制）：公立>

行っていない：61.3%
行っている：38.7%

支払額最大の区分：40万円以上：15.4%
平均支出額：38.2万円

<高等学校（全日制）：私立>

行っていない：69.9%

行っている：30.1%

支払額最大の区分：40万円以上：11.3%

平均支出額：37.5万円

子どもの年齢が上がっていくほど、
平均の支払額は、高くなっていく傾向にはあり、
公立の高等学校（全日制）公立に通学している、
子どもの38.7%が学習塾に通い、
費用も38.2万円と一番高くなっています。

ただ、私立に通う場合は、
その学校に、
中学、高校、大学まで設置されている
といった違いによっても、
学習塾に行く期間や費用も変わるようです。

2. 学習費の総額

学校教育費と学校給食費、学校外活動費を
含め、保護者が支出した1年間、
子ども1人当たりの学習費総額は
次の通りです。

- ・ 公立幼稚園：18万4,646円
（前回16万5,126円）
- ・ 私立幼稚園：34万7,338円
（前回30万8,909円）
- ・ 公立小学校：33万6,265円
（前回35万2,566円）
- ・ 私立小学校：182万8,112円
（前回166万6,949円）

- ・ 公立中学校 : 54 万 2, 475 円
(前回 53 万 8, 799 円)
- ・ 私立中学校 : 156 万 0, 359 円
(前回 143 万 6, 353 円)
- ・ 公立高等学校 (全日制) : 59 万 7, 752 円
(前回 51 万 2, 971 円)
- ・ 私立高等学校 (全日制) : 103 万 0, 283 円
(前回 105 万 4, 444 円)

3. まとめ

この調査を個々人に当てはめるには、無理があり、教育支出額の参考数値と捉えた方がいいでしょう。

しかし、家計からの支出額として、参考にはなるでしょう。

子どもの成長に合わせて、必要な時期までに準備しておくことが大切です。

また、小学校の入試までは、親の考えが反映しやすいですが、

中学校以上は、子ども本人の意思を尊重しながら、家計との兼ね合いもあるでしょう。

また、私立に通う場合は、入学すれば、いわゆるエスカレーターで、大学まで行ける学校もあれば、

難問大学を受験するために、
高額の費用が必要なケースもあります。

::*:*:*:*:*:*:*:*:*

◆ 今週のポイント

::*:*:*:*:*:*:*:*:*

子どもを希望した学校に通わせるためには、

親は、学習塾代を含めた

予算を捻出する準備と実行が必要です！

::*:*:*:*:*:*:*:*:*

◆ 編集後記

::*:*:*:*:*:*:*:*:

今回は、
大学受験から合格して通学するまで、
かかる費用を調査します！

:*

◆ 「人生の添乗員 (R)」 牧野寿和のプロフィール

::*:*:*:*:*:*:*:*:*:*:*:*:*:*:*:*:*

日本で唯一「人生の添乗員 (R)」を名乗れる
公正中立な独立系ファイナンシャルプランナー
創業 22 年目
1958 年 名古屋市生まれ、大学 (東海大学卒業)
以外は、名古屋で居住。

1982 年～2001 年 旅行会社に勤務。
業務で世界各地を廻っていた時、
日本の方と他国の方々の
お金との付き合い方の違いを感じていた。
そんな時渡米した折に、
初めてファイナンシャルプランナーの
存在を知り、

日本でもこの業務の必要性を認識する。

2003年 牧野FP事務所を創業。

2018年から牧野FP事務所合同会社を設立。

これまでに、

延べ1100件以上の様々な相談に対応。

相談者へのプランニングの助言と提案を

主な業務とし、

相談者に、安心できる生活が送れるように、

丁寧な業務を心がけている。

<保有資格>

・NPO法人日本ファイナンシャルプランナーズ（FP）
協会 CFP（R）認定者

・1級ファイナンシャル・プランニング技能士
（資産設計提案業務）

・福祉住環境コーディネーター

・総合旅行業務取扱管理者 など

<取材協力>

・メ〜テレ（名古屋テレビ）「UP！」

・【MID-FM761「魁（さきがけ）トップインタビュー」
パーソナリティーノ瀬芳翠先生」に出演

<執筆>

「銀行も不動産屋も絶対教えてくれない！

頭金ゼロでムリなく家を買う方法」河出書房新社

<監修>

「空き家」に困ったら最初に読む本」河出書房新社

現在、相談は、名古屋市内はもとより愛知、岐阜、

三重県、首都圏や関西にもリモートで

お会いする機会が増えました。

「人生の添乗員（R）」は、

他人を気にすることなく、相談者ご自身にとって

有益な提案を心がけています。

◆ 【人生の添乗員(R)】からのワンポイントメッセージ

発行：牧野FP事務所合同会社 代表社員 牧野寿和
〒467-0823 名古屋市瑞穂区津賀田町2-86

◆登録・解除は、ご自身でお願いいたします
こちらから出来ます

<http://www.mag2.com/m/0001575058.html>

◆本メルマガに関するご意見・お問い合わせは
こちらまでお願いいたします

E-MAIL : makino.fp@beach.ocn.ne.jp

牧野FP事務所合同会社

公式サイト : <https://www.makino-fp.com>

◆記事内容に関してのトラブル等について当方では
一切責任を負いかねます
ご自身の責任でご判断下さい

「人生の添乗員」「人生の行程表」は、
牧野寿和の登録商標です
